

明専会2020基金事業 ～母校愛・同窓の絆強化～

明専会では、2022年度より2020基金事業といたしまして、母校の研究と部活動への支援を行っています。10年間の継続事業となっており、令和7年度の申請が来年1月から始まりますので、ふるってご応募ください。

* 大学の研究支援事業について *

社会や産業の発展に大きく貢献し、当該分野において母校（九州工業大学）の評価を大きく上げることが期待される研究に対し、支援するものです。工業化など実現性が見込まれ、波及効果が大きく広がると思われる研究や、その可能性が期待される萌芽的研究などを広く募集します。

支援総額(10年間) 5,000万円 (500万円/件 最大2件/年)

令和4年度採択課題：1件

『パンデミックウイルスに対する診断と薬開発のための応用化学的アプローチ』
【工学研究院物質工学研究系応用化学部門 竹中 繁織 教授】

令和5年度採択課題：2件

『高性能かつ安定性に優れた次世代固体ナトリウムイオン電池の開発』
【生命体工学研究科・生体機能応用工学専攻 馬 廷麗 教授】
『データセントリックアプローチによるデータセットとモデルの双最適化と
タスク特化型DNNの完全自動構築』
【生命体工学研究科・人間知能システム工学専攻 田向 権 教授】

令和6年度採択課題：1件

『リン添加白金薄膜を利用した革新的スピンオービトロニクス創成』
【情報工学研究院物理情報工学研究系 福間 康裕 教授】

* 部活動応援事業について *

体育系部活動および文化系部活動を行なっている団体（同好会やサークルを含む）で、前年度に顕著な業績を上げた団体を表彰し、活動資金を支援するものです。活動資金を支援し応援することにより、学生と明専会会員との絆を強いものとするを目的としています。

支援総額(10年間) 1,000万円 (最大30万円/件 100万円/年)

令和6年度支援団体：アメリカンフットボール部、航空部、硬式野球部、自然科学部無線班、少林寺拳法部、水泳部、ラグビー部

明専会報931号（7-8月号に）採択者、採択団体の特集を掲載をしています。

WEB会報ページ https://www.meisenkai.or.jp/journal_detail/9434/



明専会は研究者、部活動を
応援しています!